

シンボルロードイルミネーション点灯について



1. 背景および経緯

1994 年に開催された広島アジア大会を記念して 1996 年に市道（地吹—沖野上線）沿いに「シンボルロード」が整備され、アジア 11 か国の作家による 20 体の彫像からなる「アジア彫刻の道」として地域住民に親しまれてきました。

2001 年になって、沿線の 5 町内会が協力して「明るいまちづくりと青少年の健全育成」を目的として沿線約 900m の樹木等にイルミネーションを飾り付けてから本年で 21 年目を迎え、今では光学区の暮れの風物詩となっています。

2. 更新イルミネーションのデザインコンセプト

本年（2021 年）は、光学区にある中道山明王院の国宝本堂が建立 700 年、来年（2022 年）は、福山城が築城 400 年という節目の年に当たります。

これを機に福山市からの援助をいただき、明王院と福山城をデザインしたイルミネーションを中央広場に飾ります。

このイルミネーションのデザインコンセプトは「明王院 700 年—福山城 400 年の時空を超えて、サンタに扮したローラちゃんが、そりに乗ってローズマインドをプレゼントする」というものです。

昨年来のコロナ禍で、重苦しい閉塞感が漂う中、イルミネーションの光が沿線の学区民や通行される方々の「心の安らぎ」につながることを祈念して点灯いたします。



3. 点灯について

11 月 27 日（土）午後 5 時から、点灯します。

4. 点灯期間及び時間

2021 年 11 月 27 日から 2022 年 1 月 7 日の 17 : 00～22 : 00 を予定しております。

5. 主 催

沿線の 5 町内会（栄町親交会、沖野上親和町内会、沖野上親栄町内会、光町内会、双葉町内会）で構成する「シンボルロードにイルミネーションを飾る実行委員会」が主催しております。

